

## ＜第9回 竜神地域会議 会議録＞

日 時 令和7年12月23日（火）  
場 所 書面開催  
出席者 委員16名

---

### 1 第8回竜神地域会議会議録の確認

### 2 安全・安心なまちづくり「交通安全事業」の進捗について（報告）について

- (1) スマホアプリ内バナー広告を利用した交通安全啓発事業について  
12月11日～1月10日の実施内容を報告
- (2) 移動式赤色回転灯を活用した交通安全啓発の実施について  
12月1日(月) 竹下自治区での実施内容を報告

### 3 防災ハンドブックの活用促進について

竜神防災力向上事業（目指す姿「災害に対し住民の自助意識の高いまち」）を進めるにあたって、事業の評価・検証のために把握しておく指標の設定について

#### 委員からの主な意見

【事務局で把握できるもの】

- ・防災訓練、防災講座への参加者数
- ・自治区内の安否確認訓練実施回数
- ・防災LINE、連絡網登録率
- ・近隣同士での「声かけルール」を決めている自治区数

【アンケートで把握】

- ・食料、飲料水、簡易トイレ等を3日以上備蓄している世帯割合
- ・家族で避難場所や連絡方法を事前に決めているか
- ・災害時に最初にとる行動を具体的に答えられるか
- ・地域内での安否確認方法や共助ルールを把握しているか
- ・避難ルートを把握しているか
- ・自治区の自主避難場所を知っているか
- ・地域の自主避難場所を知っているか
- ・市指定の緊急避難場所、避難所を知っているか
- ・隣人の家族構成を知っているか
- ・この地域が南海トラフ地震の時に震度6予想であることを知っているか
- ・風水害、地震で地域の危険場所を知っているか
- ・ハンドブックを読んだことがあるか
- ・ハンドブックの保管場所を知っているか

その他、防災ハンドブックに関する意見

- ・自宅から避難場所までの徒歩時間や危険箇所がイメージしやすい表記

- ・洪水、地震、土砂災害など災害種別ごとの注意点の明確化
- ・高齢者や子ども、要配慮者がいる場合の行動ポイントの記載
- ・「まず取る行動」、「事前に決めておくこと」など、行動を促す一言コメント
- ・AED 設置場所や給水拠点など、命を守る情報の強調表示
- ・防災マップを活用した訓練や説明の場を作る
- ・備蓄品の作成リスト

#### 防災ハンドブック以外の意見

- ・防災訓練の内容の統一化
- ・各避難場所のスタッフの人数と役割
- ・緊急避難連絡網
- ・災害時の具体的な被災想定箇所を把握し、個別に避難ルートを確認させる。
- ・自主防災の定期的な講習開催
- ・声掛け隣人の把握（区会議員、民生委員との確認作業を組織化し指示していく）

#### ★次回開催

1月27日(火) 午後6時00分～